

**2013年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)**

 2013年4月9日  
 上場取引所 大

上場会社名 マックスバリュ北海道株式会社  
 コード番号 7465 URL <http://www.mv-hokkaido.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)出戸 信成  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営管理本部長 (氏名)平田 炎  
 定時株主総会開催予定日 2013年5月17日 配当支払開始予定日 2013年5月20日  
 有価証券報告書提出予定日 2013年5月20日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

**1. 2013年2月期の業績(2012年2月1日～2013年2月28日)**
**(1) 経営成績**

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2013年2月期	90,704	—	916	—	971	—	210	—
2012年1月期	80,739	4.2	858	78.0	860	80.3	103	△46.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2013年2月期	30.87	30.82	3.1	3.9	1.0
2012年1月期	15.11	15.09	1.6	3.5	1.1

(参考) 持分法投資損益 2013年2月期 一百万円 2012年1月期 一百万円

(注) 当事業年度は決算期変更により13ヶ月決算となっております。このため、対前期増減率は記載していません。

**(2) 財政状態**

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2013年2月期	26,844	6,777	25.2	989.54
2012年1月期	23,468	6,578	28.0	961.48

(参考) 自己資本 2013年2月期 6,764百万円 2012年1月期 6,565百万円

**(3) キャッシュ・フローの状況**

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2013年2月期	1,336	△1,863	2,804	3,332
2012年1月期	1,758	106	△2,603	1,056

**2. 配当の状況**

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2012年1月期	—	0.00	—	5.00	5.00	34	33.1	0.5
2013年2月期	—	0.00	—	8.00	8.00	54	25.9	0.8
2014年2月期 (予想)	—	0.00	—	10.00	10.00		22.8	

**3. 2014年2月期の業績予想(2013年3月1日～2014年2月28日)**

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,700	—	440	—	400	—	50	—	7.31
通期	88,000	—	1,400	—	1,300	—	300	—	43.89

(注) 当事業年度は決算期変更により13ヶ月決算となっております。このため、対前期増減率及び対前年同四半期増減率は記載していません。

#### 4. その他

##### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

##### (2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2013年2月期	6,941,350株	2012年1月期	6,941,350株
2013年2月期	105,304株	2012年1月期	112,944株
2013年2月期	6,834,238株	2012年1月期	6,828,406株

#### ※ 監査手続の実施状況に関する表示

- ・この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。
- ・当社は、2013年4月10日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。













































